



No.412 令和8年1月5日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人会長 広瀬 安宏
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: https://ootakoren.com
印刷所
東京都大田区大森西4-6-13
電話(3766)1711
株式会社 気生堂印刷所



会員の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年2025年を振り返りますと、世界経済は依然として不安定な要素を多く含み、原

材料価格の高騰、工エネルギー問題、そして深刻な人手不足といった課題など、中小企業を

取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。一方で、生成AIをはじめとするデジタル技術の社会実装

企業が集積し、自動車から医療機器、航空宇宙までの優れた技術を持つ企業が、各分野で

この「丙午」の象徴する活力を最大限に感じて

以下の事業をしていきたいと考えています。

本年、大田工連は、

大田区は、高い技術

力を持つ町工場に加え、

羽田空港という日本の

空の玄関口も擁する多様

な魅力にあふれた地域で

す。区民の皆様にものづ

くりの魅力を発信し、地

域と共に「未来へ羽ばた

く、笑顔のまち」を育ん

でまいります。

「地域との連携強化」

大田区は、高い技術

力を持つ町工場に加え、

羽田空港という日本の

空の玄関口も擁する多様

な魅力にあふれた地域で

す。区民の皆様にものづ

くりの魅力を発信し、地

域と共に「未来へ羽ばた

く、笑顔のまち」を育ん

でまいります。

このようないくつかの

関係企業が持つ優れた

技術力と、大田区の「地

域力」を結集し、課題解

決に繋げることで、大

田区の地域経済の成長

に貢献してまいります。

本年が会員企業の皆

様にとって、これまで

の苦難を乗り越え「さら

なる飛躍」を遂げ、新た

なチャレンジへと踏み

出し、実りある輝かし

い一年となりますこと

を心より祈念申し上げ



会長
廣瀬 安宏
一般社団法人
大田工業連合会



が急速に進展し、産業構造やビジネスモデルの変革が求められる転換点ともなった一年でした。

こうした激動の中、大田区のものづくり企業は、卓越した「匠の技」と、いかなる注文にも応える柔軟な対応力、そして「仲間回し」と言われる企業間の緊密な連携によって、これら企業の難局を乗り越えてきました。大田区には、

「うま」は、その炎が最も盛んな時、生命力が

旺盛で、活発に動く姿

を象徴しています。こ

の組み合わせは、これ

までの努力が形となり、

大きく飛躍する可能性

を秘めた年です。

本年、大田工連は、

大田区は、高い技術

力を持つ町工場に加え、

羽田空港という日本の

空の玄関口も擁する多様

な魅力にあふれた地域で

す。区民の皆様にものづ

くりの魅力を発信し、地

域と共に「未来へ羽ばた

く、笑顔のまち」を育ん

でまいります。

「未来を担う人材育成と新たな価値創出に向けた連携の強化」

次世代のものづくりを支える若手技術者の育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の課題です。また、会員企業の研究開発意欲の向上を図るために、「展示会などへの出店」などを通じた技術力のアピール、販路拡大支援を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若手技術者の

育成や、女性が働く労働環境整備は喫緊の

課題です。また、会員

企業の研究開発意欲の

向上を図るために、「展

示会などへの出店」な

どを通じた技術力のア

ピール、販路拡大支援

を推進してまいります。

向こう2年で、大田区は、

地域との連携強化

を支える若

様におかれましては、
健やかに新春をお迎え
のことと、心よりお慶
び申し上げます。

また旧年中は、公益
財団法人大田区産業振
興協会の諸事業に対し、
格別のご理解とご支援
を賜り、厚く御礼申し
上げます。

円安の長期化や原材料費の高止まりに加え、労働人口の減少に伴う人材不足が顕著化しており、中小企業を取り巻く状況は依然として厳しい局面が続いている。世界経済に目を向けても、ウクライナ情勢や中東地域の緊張、主要国の政策動向など、地政学リスクは未だ改善の兆しが見えにくい。

状況です。それらの影響もあり、エネルギー・資源価格の変動や気候変動に伴う自然災害の激甚化など、企業活動を取り巻く環境は依然として予断を許さない状況にあります。

一方で、政府による賃上げ・投資促進策、生成AIやロボット活用による生産性向上の機運が高まるなど、次につながる前向きな動きも、着実に広がりつつあります。

こうした厳しい環境下にありましても、大田工業連合会会員企業の皆様は、優れた技術力と不斷の努力をもつて取引拡大や事業革新

当協会は昨年、設立30周年という節目を迎え、記念感謝会を開催いたしました。大田工業連合会の皆様をはじめ、関係団体や産業者の皆様に多数ご参加いただき、交流の輪を一層強固にするとともに、区内産業の振興への思いを新たにする機会となりました。

新製品・新技術開発支援事業では、令和7年度は38件の応募の中から12件を採択し、企業の皆様の挑戦意欲の高さを改めて実感いたしました。

に果敢に取り組まれており、深く敬意を表する次第です。

人材の育成・確保支援においては、採用力向上プログラム「人財への道」を展開し、ワーケーション・アップや面談等により、積極的に企業の採用力を高める取り組みを実施しました。また、大田区優工場では10社を認定しました。優工場の拡大により、人材確保の促進や環境と調和したものづくりの実践がさらに進むことを期待しております。海外取引支援では、不透明な国際情勢を踏まえつつ、ドイツ・台湾との関係をより強固なものといたしました。ドイツCOMPAMED

2025への出展及び台湾訪問は、単なる商談機会の創出にとどまらず、現地ニーズの深掘りや将来的な協業の可能性を見出す、実りある国際展開への確かな一步となりました。また、「超専門技術ミニ展示会」では、MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）との連携により、初の大坂での出張開催を実現し、地域を越えた企業間交流の一層の促進につながりました。さて、本年2026年は丙午（ひのえうま）にあたります。「丙（ひのえ）」は、太陽が力強く昇り、万物が鮮やか

に姿を現す様子を表し、明朗さ・発展・新たなる才能の開花を象徴する「午（うま）」は、陽気が極まる時期にあたり、行動力や挑戦を後押しする力を持つと言われています。丙午の年はまさに、「情熱をもつて次のステージへ踏み出し、大きな飛躍を遂げる一年」とされております。

まいります。
また、これからも、
当協会は大田区とと
もに工業集積の維持・
発展に向けた支援、技
術革新・経営革新の支
援、ものづくり人材の
確保・育成支援等に銳
意取り組んでまいり
ます。どうぞ変わらぬ
ご支援とご協力を賜
りますようお願い申
し上げます。



理事長 川野 正博
公益財団法人大田区産業振興協

新年明けましておめでとうございます。大田工業連合会の皆様におかれましては、令和8年の良き新春を迎えられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。また旧年中は区の施策に多大なるご協力をいただき、御礼申し上げます。さて昨年は、いわゆるトランプ関税による世界情勢の不透明感に

エネルギー高騰による負担増や部材価格の高騰など、区内企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。皆様におかれましては、事業運営に大変なご苦労を重ねてこられたことと想いります。

一方で、高市政権の発足により、製造業をはじめとした産業分野への支援や経済対策の

き税額減税を含む税制措置の制度設計に着手する考えが示されました。さらに昨年11月には、「強い経済」を実現する総合経済対策」が公表され、中小企業の賃上げ環境の整備や稼ぐ力の強化、省力化投資の後押しなどが盛り込まれています。区としても、国の動向を踏まえつつ、区内の状況を注視し、必要な対応を進めてまいりま

て「心豊かに日々の生活を送れるまち」「機能的な都市づくりが進むまち」「デジタル技術を活用した利便性の高いまち」という、3つの具体的なビジョンを掲げました。策定にあたっては、広瀬会長をはじめ、皆様から貴重なご意見やご提案をいただき、素晴らしい計画となりました。引き続き皆

昨年の区の具体的な取り組みをいたしました。建設業の就業者を対象とした「ものづくり等人材確保のための奨学金返還支援事業」を開催いたしました。当事業により、人材確保が厳しい区内企業の採用力強化、さらに若年層の人材定着につながることを期待しております。

と呼ばれる独自のネットワークにより、技術やアイデアが受け継がれ、それを生み出し、活かしていく「人」の力によって区内のものづくりは支えられてきました。

こうした考え方のもと、地域の長期的な人材育成の一環として、昨年度から小学校5、6年の児童を対象に、「おおたの未来づくり」という独自教科を本格的にス

また、区内のものづくりの力はスポーツの分野でも確かな成果を上げています。

東京2020パラリンピックの車いすバスケットボール・ラグビーで使用された競技用車いすの開発に加え、本年2月に開催されるイタリア冬季オリンピックに向けては、「下町ボブルー」の挑戦が続いております。大田区のものづくり技術と選

たな挑戦の意欲を象徴しています。会員の皆様におかれましても、これまで培つてこられた技術力を存分に發揮され、さらなる飛躍を遂げられることを期待しております。



大田区長
鈴木晶雅

検討が進められていました。所信表明演説では、物価高対策を最優先の課題と位置付け、中

す。
区では、新たな基本構想を実現するための施策等をまとめた

様と力を合わせながら、このビジョンを実現しこども・若者からご高齢の方まで、より多く

りを中心とした多くの企業が集積することで「産業のまち」と呼ばれ、今日まで発展を続けています。

タートさせ、ものづくりや地域産業の魅力を学ぶ機会を提供しています。こうした経験が、未だのうござります。

手の皆様が、世界の舞台で活躍する姿を、これからも応援してまいります。

新年明けましておめでとうございます。
一般社団法人大田工業連合会の皆様方におかれましては、台風や地震などの頻発する大規模自然災害に見舞われました被災者・事業者の皆様方に、心からお見舞い申しあげます。

新年あけましておめでとうございます。
一般社団法人大田工業連合会の皆様におかれましては、新しい年を健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申しあげます。また、平素より区の産業政策にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

日本産業政策に対する新たなアプローチが見え始めています。新内閣は昨年11月に「強い経済」を実現する総合経済対策」を定め、国内の製造業や先端技術産業の強化に力を注ぐことを明らかにして、新たに相互関税措置を導入したことは、



部長 青木 毅

大田区産業経済部

新年明けましておめでとうございます。
一般社団法人大田工業連合会の皆様方に、心からお見舞い申しあげます。

2026年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申しあげます。はじめに昨年は、台風や地震などの頻発する大規模自然災害に見舞われました被災者・事業者の皆様方に、心からお見舞い申しあげます。

前会長の後任として、昨年11月より東京商工会議所大田支部 第9代支部会長に就任いたしました。深尾前会長同様に引き続き、何卒よろしくお願ひ申しあげます。

我が国経済の景況感を見ますと、中小企業に、心からお見舞い申しあげます。

さて私は、深尾定男

新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素より大田工業連合会青年部連絡協議会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年の製造業を取り巻く環境は、私たち若い世代にとっても大きな転換期となりました。

AIやロボティクスを中心としたデジタル技術

の進展により、ものづくりの在り方そのものが変化し、企業には生産性の向上や工程の見える化など、次世代に向けた変革が一層求められています。また、世界情勢の不安定化に伴うサプライチェーン再構築の動きやカーボンニュートラル達成に向けた環境対応の強化など、経営環境はより複雑さを増しています。

想や新しい技術への吸収力、そして横のつながりを生かした連携こそが、次代の大田のものづくりを支える大きな力になると確信しています。当青年部におきましては、会員企業の皆様と連携し、各種イベント等の運営を通じた組織運営能力の向上、所属団体を超えた経営者の連携の強化・親睦を図り、仕事回しを強みとする大田の工業基盤の強化に

6月には東京都立六郷工科高等学校の生徒269名が参加し、経営者や現場のリアルな声を聞き、企業紹介＆商品展示を通じ地元大田区の企業を知つてもらいう展示会「マッチングセッション OTA 2025」を開催し、過去最高となる26社が出演しました。

11月に行いました工業見学会では、「産業のまち」

属工業協同組合青年部」との交流会を開催し、地域間企業ネットワークの推進を図ることができました。

2026年当青年部は、設立60周年という大きな節目を迎えます。昭和41年の発足以来、幾多の時代の変化を乗り越えながら歩んできた長い歴史は、まさに先輩方が情熱と努力をもつて築き上げてこられた搖るぎない精神の積み重ねによる

と創意工夫をもつて活動を一層充実させてまいりたいと考へております。

本年も、会員の皆様のご期待に沿うべく、青年部一同努力してまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして健やかで実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

専門的なセミナーを多数実施しています (年間500コースほど実施)

鉄鋼材料の熱処理技術（表面硬化編）

表面粗さと形状偏差の精密測定技術

など

高度ポリテクセンター
公式Webサイトは
こちらから!

学びたい方は、高橋まり子先生の「

高度ポリテク 検索



スマホなら
アクセス
かんたん!

2025 新入社員フォローアップ研修 2年目に向け、気持ちを新たに



アイング(株)開発の「Gリーグ」ゲームでコミュニケーションを学ぶ

大田工業連合会と大田区は11月14日、「2025年度新入社員フォローアップ研修」を開催した。同セミナーは5月に行つた新入社員セミナーの振り返りを行うもの。参加者は半年間の体験や自身の成長を話し合い、チーム力やコミュニケーションスキルの強化を図った。

会場は京急空港線天空橋駅直結の「羽田イノベーションシティ」内にあるPiO PARK。講師は研修事業や人材派遣を手がけるアイング株式会社の猪田美奈子氏。参加したのは、旭産業(株)、(株)池田車両製作所、(株)上島熱処理工業、(株)三栄精機工業、シンレキ工業(株)、(株)

セライズ、千歳工業(株)、東京鉄鋼工業協同組合の新入社員、合計8名だ。

はじめに「入社後半年間」の振り返りを行つた。各自は入社後に体験したこと、会社の雰囲気への率直な感想などを語り合つた。「街で自社の製品を見るとやりがいを感じる」など前向きな意見が出ていた。

半年間の「モチベーションの変化」を時系列で追う発表では、「不良品を出してしまいモチベーションが下がつた」「5月にボーナスをもらえて嬉しかった」「高校生向けのイベントの準備が忙しかった」など声が上がつた。猪田氏は「失敗もあつたと思

うが、仕事に慣れれば難しくない。まもなく2年目になり後輩も入社してくるので、しっかりと学び直してほしい」と声をかけた。

言葉づかいの練習やコミュニケーションスキルを強化するためのシミュレーションでは、間違つた言葉づかいの文例を直す授業を行つた。猪田先生は「のほう」などの余計な言葉を使わない「恐れ入ります」というクツシヨン言葉を使うなど、実践的なテクニックを教示した。

電話でのコミュニケーションでは、二人一組となり、電話でのやりとりを練習した。現代の若者は、メールやメッセージアプリの普及により、電話でのやりとりが減少傾向にある。職場でもその傾向は変わらないが、それでも情報伝達の内容によって電話を使う方が適切な場面は珍しくない。猪田先生は「私も新入社員の時は電話を取るのが嫌だったが、今ではレクチャードできるくらいになつた。慣れが肝心なので頑張つて電話に出てほしい」と若者たちを励ました。

その後は、相手の心に訴えるコミュニケーションの重要性や、効果的な質問方法などについてレクチャードした後、話す内容の全体像を伝えた上で話の各部分を説明し最後に結論を説明する「ホールパート法」、結論から理由、具体例、結論の組み立てで話す「PR E P法」といった話法の口

うが、仕事に慣れれば難しくない。まもなく2年目になり後輩も入社してくるので、しっかりと学び直してほしい」と声をかけた。

言葉づかいの練習やコミュニケーションスキルを強化するためのシミュレーションでは、間違つた言葉づかいの文例を直す授業を行つた。猪田先生は「のほう」などの余計な言葉を使わない「恐れ入ります」というクツシヨン言葉を使うなど、実践的なテクニックを教示した。

電話でのコミュニケーションでは、二人一組となり、電話でのやりとりを練習した。現代の若者は、メールやメッセージアプリの普及により、電話でのやりとりが減少傾向にある。職場でもその傾向は変わらないが、それでも情報伝達の内容によって電話を使う方が適切な場面は珍しくない。猪田先生は「私も新入社員の時は電話を取るのが嫌だったが、今ではレクチャードできるくらいになつた。慣れが肝心なので頑張つて電話に出てほしい」と若者たちを励ました。

その後は、相手の心に訴えるコミュニケーションの重要性や、効果的な質問方法などについてレクチャードした後、話す内容の全体像を伝えた上で話の各部分を説明し最後に結論を説明する「ホールパ

ルプレイを行つた。

研修で得たコミュニケーションスキルを活かすため、「Gリーグ」と称したカードゲームを行つた。同ゲームは、メンバーがそれぞれ異なる7枚のカードの内容を他のメンバーに口頭で伝え合い、その情報をもとに架空のサッカーチームの順位や選手・監督の名前を当てるゲームだ。各自に与えられた情報を集めて答えを推理するが、その過程で、情報の説明や整理、記録の仕方の精度が問われる。正解に至らないチームもあり、中々に苦戦していた。

最後は「2年目の自分」というテーマで発表を行つた。

「基本的な質問に答えられる存在になる」「他者の意見を尊重できる人間になりたい」など、猪田先生は頼もしそうに見つめていた。



電話のやりとりについてをおさらいレッスン

国の融資制度「マル経融資」をご存知ですか？

マル経融資は、商工会議所の推薦にもとづく、日本政策金融公庫の無担保・保証人不要(信用保証協会の保証も不要)の融資制度です。

[限度額] 2,000万円 [利率] 2.10%
(2025年12月1日現在)

[融資対象]従業員20人以下

(宿泊業、娯楽業を除く商業・サービス業5人以下)の法人・個人

[使途]事業資金(運転・設備資金)

[返済期間]運転10年以内・設備10年以内

◆審査の結果、ご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

※大田区より当初3年間、支払い利息の40%が補助されます。

※融資利率は金融情勢により変わる事があります。

※日本政策金融公庫での融資決定時の利率が適用されます。

経営上でお悩みの時

《予約制・無料》

窓口専門相談をご利用ください

・法律相談・税務相談・労務相談・金融相談

※本相談は、経営に関する相談に限定しております。

※会員非会員を問わざご利用いただけます。

※この融資限度額及び返済期間の取扱いは2026年3月31日

日本政策金融公庫受付分までとなります。

※最新の利率については大田支部までお問い合わせ下さい。

東京商工会議所 大田支部
☎ 3734-1621 大田区南蒲田1-20-20(大田区産業プラザ5階)



明けましておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会有志

(五十音順)

有坂弁栓工業株式会社

代表取締役社長 有坂知則

〒144-0056 大田区西六郷4-7-7
TEL 03-3732-8825 FAX 03-3732-8826

めっきメーカーからサーフェスクリエーターへ

EBINAX 株式会社

代表取締役社長 海老名伸哉

〒144-0033 大田区東糀谷5-22-13
TEL 03-3742-0107 FAX 03-3745-5476
E-mail ebinax-s@ebinax.com
URL http://www.ebinax.com

『ボールねじ製造・販売』『精密加工』

株式会社 伊和起ゲージ

代表取締役 広瀬安宏

〒146-0083 東京都大田区千鳥2-28-18
TEL 03-3758-1721 FAX 03-3759-1691
E-mail info@iwaki-gauge.co.jp
URL https://www.iwaki-gauge.co.jp

金属上の精密めっき

株式会社 池田車框製作所

代表取締役 池田絵理子

〒143-0003 大田区京浜島2-2-5
TEL 03-3790-2222 FAX 03-3799-3399

鉄・ステンレスのオーダー金物
既製品に無い形、寸法で
1ヶより承けたまわります

ウヌマ株式会社

代表取締役 鵜沼昌英

〒144-0032 大田区北糀谷1-2-7
TEL 03-3745-3939 FAX 03-3742-4101

精密板金のあらゆるニーズにお応えする
電子機器の新製品開発から量産まで

株式会社 金森製作所

代表取締役会長 金森 茂
代表取締役社長 金森忠明

〒143-0013 大田区大森南2-8-16
TEL 03-3741-3231 FAX 03-3741-3279
E-mail km-info@kanamori-gr.co.jp
URL http://www.kanamori-gr.co.jp

ものづくりの町医者

検査・リバースエンジニアリング

栄商金属株式会社

代表取締役 佐山行宏

大田区下丸子1-17-18 EものづくりLAB
TEL 03-3732-1207 FAX 03-3759-1255
URL https://www.eisyo.co.jp

構築と革新、更なる挑戦

◎ 大肯精密株式会社

代表取締役社長 大崎和夫

〒146-0081 大田区仲池上2-19-6
TEL 03-3755-3311 Fax 03-3755-1918
URL http://www.osaki-precision.co.jp

岡田钣金株式会社

相談役 増田道造

本社 東京都大田区新蒲田1-22-18
〒144-0054 TEL 03-3734-7101
茨城工場 茨城県小美玉市三箇207-1
〒319-0104 TEL 0299-48-2901

株式会社 カワイ化工

代表取締役社長 川合 彰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-2
TEL 03-3790-8121 FAX 03-3790-8128

株式会社 かんぽ生命保険

南東京法人支店

支店長 菅原隆彦

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29
ガーデングレイス品川御殿山2階
TEL:03-5422-7654 FAX:03-5422-8329

桂川電機株式会社

代表取締役社長 渡邊正禮

〒146-8585 大田区下丸子4-21-1
TEL 03-3758-2222 FAX 03-3757-3451
E-mail kta-hisho@kiphq.co.jp

日本工業規格表示認証工場 Nadcap認証工場
JIS Q 9100/JIS Q 9001 ISO 14001認証工場

カミジマ 株式会社 上島熱処理工業所

代表取締役社長 上島 健

〒146-0081 大田区仲池上2-23-13
TEL 03-3753-7788(代) FAX 03-3751-5684
E-mail info@kamijima.co.jp
URL http://www.kamijima.co.jp/

株式会社 倉本計器精工所

代表取締役 倉本一宏

〒146-0095 大田区多摩川2-5-13
TEL 03-3759-0311 FAX 03-3758-0311

ものづくりERP生産管理システム777

ケンユウテクノ株式会社

代表取締役 山口謙治

URL http://www.kenyou.co.jp/
〒146-0094 大田区東矢口3-8-2
TEL 03-5713-1511 FAX 03-5713-1512

ヘラ絞り

株式会社 北嶋絞製作所

代表取締役 富永 聰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-10
TEL 03-3790-2300 FAX 03-3790-3044
E-mail info@kitajimashibori.co.jp
URL http://www.kitajimashibori.co.jp

スピンカシメ機の開発・製造・販売

株式会社弘機商會

代表取締役 高原隆一

〒144-0052 大田区蒲田1-24-6
TEL 03-3732-5461 FAX 03-3732-5464
URL https://kokiriveting.com

小松ばね工業株式会社

代表取締役 小松万希子

〒143-0013 大田区大森南5-3-18
TEL 03-3743-0231 FAX 03-3743-0235
E-mail soumubu@komatsubane.com
URL https://www.komatsubane.com

製缶・溶接・研磨・電解研磨

株式会社 酒井ステンレス

代表取締役 宮田麻吏

大田区京浜島2-21-1
TEL 03-3790-0333(代) FAX 03-3790-0335
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字上狐山20-1
TEL 0248-53-3848 FAX 0248-53-3887
URL http://www.sakai-st.co.jp

産業用LED照明器具製造販売

嵯峨電機工業株式会社

代表取締役社長 尾曾秀幸

〒145-0076 大田区田園調布南10-5
TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131
URL http://www.sagaden.co.jp

さわやか信用金庫

あなたの街のパートナー

理事長 鈴木孝一
〒143-0015 大田区大森西1-7-2
TEL 03-3762-7777 FAX 03-3761-4515
URL http://www.kyouritsu.shinkumi.co.jp/

その仕事、シルバーにお任せください

◆事務 (データ入力、経理、受付、電話応対、書類のファイリングなど)

◆製品梱包、組立、検査、発送 ◆社員食堂での調理補助 など

※短期の仕事についてもお気軽にお問合せください

ご注文・お問い合わせは電話かホームページから

0120-200-027

公益社団法人 大田区シルバー人材センター

受付 / 8:30 ~ 17:15 (土日・祝祭日・年末年始を除く)

大田区シルバー人材センター

検索 <https://www.ota-sjc.or.jp/>

センターPRキャラクター「シルにゃん」®

まごろん まめたん

(本部) 〒144-0047 大田区萩中2-2-1
TEL 03-3742-0615

ご相談ください!
そんな時は
猫の手も借りたい



広告掲載の募集！

こちらの広告を掲載頂ける企業様を募集しております。

広告掲載料

・A3用紙大に(縦6cm×横4cm)
サイズで掲載の場合1回3,500円～
※金額はサイズにより異なりますのでお問合せください。

お申込・問合せ先

大田工業連合会 TEL03-3737-0797



油圧配管継手の専門メーカー

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村洋一

〒143-0012 東京都大田区大森東2-14-12
TEL 03-3762-5511 FAX 03-3763-9144
URL <https://tokiwaseiki.net/>

マシニング加工(アルミ、銅)

有限会社 平林製作所

代表取締役社長 平林孝博

〒143-0012 大田区大森東2-26-25
TEL 03-3761-1150 FAX 03-3761-1029

成形～めっきまでプラスチック一貫生産

平和工業株式会社

代表取締役 内藤喜達

〒143-0003 大田区京浜島2-2-4
TEL 03-3790-1031 FAX 03-3790-2828
E-mail info@heiwakogyo.com
URL <http://www.heiwakogyo.com>

工作機械鋳物・金型用鋳物

森田鋳工株式会社

代表取締役社長 森田政男

〒143-0003 大田区京浜島2-19-1
TEL 03-3790-2131 FAX 03-3790-2134
ISO9001/JISG5502
URL <http://www.ca-morita.co.jp/>



物流をトータルサポート
(物流代行・EC支援・トランクルーム・販売代行)

醍醐倉庫株式会社

代表取締役社長 醍醐正明

〒146-0081 大田区仲池上1-30-3
TEL 03-3752-8888 FAX 03-3574-4633



「スピードと品質の金型・設計・製作会社」
株式会社タムラエジア

代表取締役 田村波音

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17
OTAテクノ/CORE101
TEL 03-5735-3501 FAX 03-5735-3502
URL <http://www.tamuraejer.com>
E-mail info@tamuraejer.com

株式会社 昭和製作所

取締役会長 舟久保利明
代表取締役社長 舟久保利和

〒143-0015 大田区大森西2-17-8
TEL 03-3764-1621 FAX 03-3764-1626
E-mail showa@showa-ss.jp
URL <https://showa-ss.jp>

株式会社 整電社

代表取締役 鈴木さと美
代表取締役 長瀬 光徳

〒144-0056 大田区西六郷1-12-1
TEL 03-3733-9611 FAX 03-3733-9614
URL <https://seiden-sha.co.jp>

切削工具メーカー

大洋ツール 株式会社

代表取締役 高萩俊夫

〒146-0081 大田区仲池上1-26-13
TEL 03-3752-3221 FAX 03-3755-0703
E-mail taiyo@taiyo-tool.co.jp
URL <http://www.taiyo-tool.co.jp/>

省資源・環境保全時代に貢献する「溶射技術」

東京メタリコン株式会社

代表取締役 関 直孝

〒143-0003 大田区京浜島2-18-13
TEL 03-3790-0201 FAX 03-3790-4359
E-mail seki-naotaka@tokyometallikon.co.jp
URL <http://www.tokyometallikon.co.jp>

油圧配管継手の専門メーカー

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村洋一

〒143-0012 東京都大田区大森東2-14-12
TEL 03-3762-5511 FAX 03-3763-9144
URL <https://tokiwaseiki.net/>

配電制御システムのエキスパート

日本電機株式会社

代表取締役社長 倉持康壽

〒146-0093 大田区矢口3-2-1
TEL 03-3758-1121 FAX 03-3759-6485
E-mail ndctyo@n-denki.co.jp
URL <http://www.n-denki.co.jp>

有限会社 早崎製作所

代表取締役 早崎吉春

〒143-0013 大田区大森南5-3-16
TEL 03-3744-0971 FAX 03-3744-0972

パイプ曲げ加工は、お任せください！！

株式会社 平川製作所

代表取締役 柳沢重幸

〒143-0015 大田区大森西2-17-14
TEL 03-3764-1388 FAX 03-3768-1939
E-mail s-yanagi@hirakawa-ss.co.jp
URL <http://www.hirakawa-ss.co.jp>

マシニング加工(アルミ、銅)

有限会社 平林製作所

代表取締役社長 平林孝博

〒143-0012 大田区大森東2-26-25
TEL 03-3761-1150 FAX 03-3761-1029



代表取締役 福井 晃

代表取締役 福井 賢治

〒140-0013 品川区南大井5-20-5
TEL 03-3761-3121㈹ FAX 03-3761-3122
URL <http://www.fukui-ss.co.jp>

有限会社 富士精機製作所

代表取締役 萩野 拓昭

〒143-0013 大田区大森南3-10-6
TEL 03-3744-4811 FAX 03-3744-4813
E-mail fujiseiki-ogi@coda.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujiseiki-tokyo.com>

富士ダイス株式会社

代表取締役社長 春田善和

〒146-0092 大田区下丸子2-17-10
TEL 03-3759-7181 FAX 03-3756-0290



Painting the world happy

～世の中を幸せ色に塗る～

有限会社 望月塗工研究所

代表取締役 望月直人

E-mail : mochizuki7010@amethyst.bforth.com
〒143-0014 東京都大田区大森中3丁目20番21号
TEL 03-3761-0404 FAX 03-3761-0417
URL <http://www.mochizuki-tokou.com>

有限会社 山田製作所

[自動制御盤 設計・製作]

代表取締役 山田 修

〒145-0064 大田区上池台5-34-12
TEL 03-3729-5191 FAX 03-3726-5460
E-mail info@yamada-ss.jp
URL <https://www.yamada-ss.jp/>

理化工業株式会社

代表取締役社長 保知輝英

本社 〒146-8515 大田区久が原5-16-6
TEL 03-3755-8001 FAX 03-3755-7800



明けましておめでとうございます



一般社団法人 大田工業連合会賛助会員

大東
京商
工支
會議
部所

城
南
信
用
金
庫

大
商
工
組
合
中
央
金
库

東
さ
わ
や
か
信
用
金
库

下
さ
わ
や
か
信
用
金
库

さ
わ
や
か
信
用
金
库

株
式
会
社
く
ら
し
の
友

蒲
き
ら
ぼ
し
支
銀
行

共
立
信
用
組
合

南
東
ん
京
ぼ
法
生
命
支
保
店
険

